

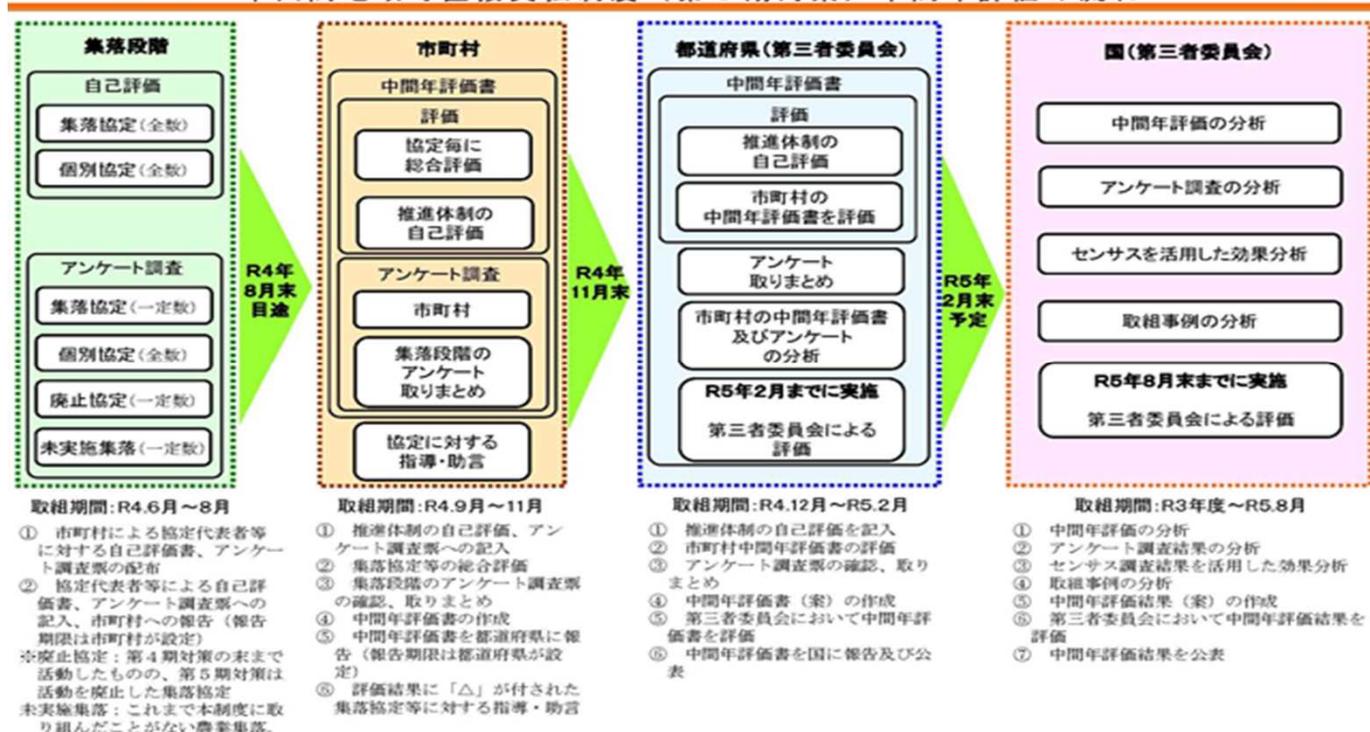
令和5年度における 制度推進の取組について

第5期対策における中間年評価、
第三者委員会での意見等を踏まえて

◇中間年評価について

令和4年度は、中山間地域等直接支払制度第5期対策（令和2～6年度）の中間年にあたることから、協定活動の実施状況の点検・評価、本制度の効果や課題を把握することにより、最終評価及び次期対策に向けた検討を行った。

中山間地域等直接支払制度（第5期対策）中間年評価の流れ



○集落協定の自己評価

(1)市町に要望する支援内容

令和4年度：398集落協定のうち、

- ①協定書作成に係る支援(200集落(51.3%))
- ②集落戦略作成に係る支援(138集落(35.4%))
- ③事務負担軽減に向けた支援(128集落(32.8%))
- ④目標達成に向けた支援(109集落(27.9%))
- ⑤協定の統合・広域化への支援(31集落(7.9%))

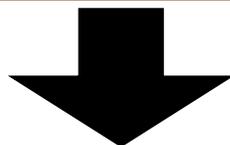


書類作成などの事務負担の軽減について、多数の集落より支援等の要望があった。

○集落協定の自己評価

(2)次期対策での活動の継続意向

次期対策(令和7年度～)に向けた継続意向については、
398集落協定のうち、**52協定が廃止の意向を示した。**



廃止意向の理由として、

- ①構成員の高齢化や活動意欲の低下(49集落(94.2%))
- ②担い手不足(48集落(92.3%))
- ③鳥獣被害の増加(48集落(92.3%))
- ④活動の中心となるリーダーの高齢化(45集落(86.5%))
- ⑤交付金の遡及返還への不安(40集落(76.9%))

○自己評価結果を受けた第三者委員会の意見

①集落戦略作成について

- 集落戦略の作成が協定期間内に完了しない(完了に不安を持つ)集落に対する市町の支援策を示す必要がある。

②廃止の意向を示した協定について

- 協定の継続に向けては、隣接集落で広域化を行うことが現実的であるが、担い手不足や高齢化が進んでいる集落では困難。
- 全ての協定に対して一律に継続してもらうことは困難であるため、廃止意向のある協定へどのように対応していくかが課題となる。

○県の推進方針

- (1)リーダー及び事務担当者の人材育成
- (2)集落間での課題共有
- (3)次期対策に向けた意識の醸成



(1)リーダー及び事務担当者の人材育成

○中山間地域等直接支払事業に関する研修会の開催

集落協定から市町村に向けた要望として、協定書や集落戦略等の作成支援、事務負担軽減に向けた支援を要望する割合が大きい。



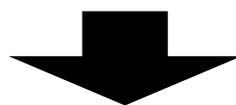
集落協定を対象に、中山間地域等直接支払事業の推進及び効率的な事務の研修を行うとともに、専門家から中山間地域における人材確保の手法や事例の紹介等を行う。



(2) 集落間での課題共有

○協定、市町担当者を交えた意見交換会

協定の今後の活動継続における問題点、課題について、詳細に把握することが必要。



集落協定参加者と行政職員を交えた意見交換を行い、他の集落の活動や課題について**集落間で情報を共有する**とともに、中山間地域等直接支払事業の**活用方法について考える機会**を設ける。

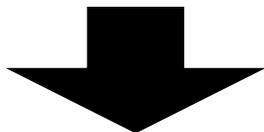


集落における話合いの様子

(3) 次期対策に向けた意識の醸成

○次期対策への取り組み準備の呼びかけ

第4期から第5期への移行において、最終年度から次期対策に関する周知を行ったため、協定を継続しない意向の集落協定に向けた働きかけが十分でなかった。



次期対策への取組継続に向けた集落の話し合いを早期から進めてもらうことを目的に、今年度から次期対策への準備を呼びかけるパンフレットを作成し、全協定に配布する。



(4) 活動のさらなる発展に向けて

○農村RMOの形成等に向けたワークショップの開催

「広域化の意向がある」協定、体制整備単価・加算措置の活用ができていない集落協定を対象に、農村RMOの形成等による更なる中山間地域の発展を目指してワークショップを実施し、地域の将来の計画等について話し合う機会を設ける。



○中山間地域等集落機能強化事業について

1 対象

中山間地域等直接支払に取り組んでいる集落協定のうち、

(1) 基礎単価で取り組んでいる協定

(2) 次期対策(第6期対策)への取り組み意向の無い協定

2 対象とする取組み

- ・新たな人材確保に向けた活動費
- ・協定面積の拡大等に係る費用 等を助成。
定額、上限150千円／協定

3 要件(次のうちいずれかに取り組むこと)

- ・協定面積の拡大
- ・新たな協定構成員の確保
- ・体制整備単価、加算措置への取り組み



集落協定の取り組み継続、体制強化への支援を図る

中山間地域等人材緊急確保事業 事業実績(R元～R4)

市町	集落協定	実施年度	活動内容
土庄町	百年の夕陽	R元	新規参入者確保、6次産業化に向けた視察研修の実施
綾川町	葛巻下	R2,R3	田園生活をPRするイベントの実施
三木町	小蓑	R2,R3	集落のPRに向けた農家民宿パンフレットの作成、ホームページの修正
さぬき市	笠松	R3,R4	鳥獣害対策の実施 (防護柵の設置及び補修)



農家民宿PRに向けたホームページ



防止柵の点検、補修